

研究課題名	患者立脚型評価からみた指基節骨骨折の術後成績に影響する因子の検討
実施責任者	所属・職名：整形外科
	氏名：加納 寛之
研究の概要	指基節骨骨折は比較的好くみられる骨折であり指の動きに影響を与える因子に関しては検討されています。しかしながら患者立脚型評価に影響を与える因子に関する研究はほとんどありません。今回は、患者立脚型評価(DASH,Hand20)を調査してどのような影響因子があるのかを調べていきます。
対象となる個人情報	治療方法や術前術後のレントゲン画像などがその研究となりますが、患者さんに対し研究のためだけに追加で余分な検査を行ったりすることはありません。
実施の期間	西暦 2012年 3月 1日より 西暦 2019年 4月 30日まで
研究対象	当院で基節骨骨折に対して手術治療およびリハビリを行った患者さんが対象となります。